

Kurume University Medical Center

久留米大学医療センター

2008.11  
No.009

## News

平成20年10月1日

整形外科・関節外科センター開所式

久留米大学関節外科センター開所記念



## 私たちの理念

心が通い、信頼される医療

## 私たちのめざす医療

1. 皆さまの権利とプライバシーを尊重します。
2. 十分な説明と同意のもとに、最新で安全な医療を行います。
3. 地域に開かれた病院として、健康と福祉の向上に努めます。
4. 確かな医療技術と豊かな人間性を備えた医療人を育てます。

## Contents

- 整形外科・関節外科センター開所について
- 第2回 院内コンサートについて
- なぜなに！？嚙下☆（第5回）
- ボランティア募集について
- 脳神経外科休診のお知らせ
- 第3回 市民健康フォーラムについて

〈久留米大学医療センターホームページ〉

<http://iryo.kurume-u.ac.jp/>

## 整形外科・関節外科センター開所について

平成20年10月1日(水)より医療センター整形外科に「**関節外科センター**」を開所いたしました。

これは、従来久留米大学病院、久留米大学医療センターの両方にあった関節外科の機能を医療センターに一元化するものです。これに伴い、これまで診療を行っていた樋口富士男教授らに加えて、大川孝浩准教授ほか、関節外科を推進するマンパワーも着任いたしました。

今後、医療センターでは従来からある整形外科としての診療とともに、より専門化した関節外科が中心的な役割をはたすこととなります。

リハビリテーションセンターも併設しており、外来・入院・手術・リハビリと充実した診療を行うことができる体制が整いました。

患者様に対して負担が少なく、より安心した医療を行えるような病院づくりを今後も目指していきたいと考えておりますので、ご意見・ご要望などありましたら、近くの病院スタッフもしくは希望の声にてお伝えいただけたら幸いです。

医療センター病院長 伊藤 雄平

### 《スタッフ紹介》



樋口 富士男  
教授



大川 孝浩  
准教授



後藤 昌史  
講師



鈴木 律  
助教



下山 十喜子  
助教



仲摩 憲次郎  
助教



久米 慎一郎  
助教



本多 弘一  
助教

開所式の模様

久留米大学関節外科センター開所記念



〈伊藤雄平病院長挨拶〉

久留米大学関節外科センター開所記念



〈前川博理事長挨拶〉

久留米大学関節外科センター開所記念



〈薬師寺学長挨拶〉

久留米大学関節外科センター開所記念



〈永田整形外科学主任教授挨拶〉



〈テープカット風景〉

## 第2回 院内コンサート開催について

“病院で出会うスタッフの違う一面をみていただき、医療センターへの親しみを更に持っていただきたい。”と想っていたところ、前古賀院長より“新しい病院が出来たら玄関ホールでコンサートを行ってほしい”と依頼を受け、任期中の平成20年3月29日土曜日に第1回院内コンサート（スプリングコンサート）を開催させていただきました。

皆様から“楽しかった！！”“今度はいつ？”のお言葉をいただき、伊藤病院長からもコンサート開催の許可を受け、平成20年8月2日土曜日に第2回目の院内コンサート（サマーコンサート）を行わせていただきました。

今回は、声楽（薬剤師：岩永香）、ピアノ演奏（3階東病棟看護師：加藤百合子）、エレクトーン演奏（3階東病棟看護師：丸山美幸、リハビリテーション科医師：馬場敦子）に加えて今回は新しい試みとして手話ソングにも挑戦してみました。4階西病棟主任看護師の龍知子、外来看護師の田代明美の指導の下に医事課スタッフ（梅野千名美・楠睦子・角田和予・田中百合・長野祐子・吉松千鶴）が練習を重ねて当日を迎えました。司会も医事課スタッフで分担し、楽器・器材も各々の私物を栄養室・放射線部の協力にて搬入し、当日は各部署からの協力にて会場設営を行い、本当の手作りコンサートを開催することが出来ました。コンサートが終了した現在も、患者さまからの“楽しかった”のお言葉は私たちの宝物です。

次回のコンサートは現在、調整中です。手作りコンサートですので行き届かない面もあるかと思いますが、患者さまと医療スタッフとのコミュニケーションの場になれば幸いです。当日は病棟から看護師および看護助手の協力により歩行器・車椅子でも来場できますので、主治医から許可が出た方はどうぞ御来場ください。外来の方もスタッフが誘導いたします。駐車場も無料となりますのでどうぞお越しください。

スタッフ一同心よりお待ちしております。

（文責：リハビリテーション科 馬場敦子）



## なぜなに！？嚥下☆ (第5回)

### 《 食事の際の注意点～姿勢編～ 》

☆嚥下の能力は、姿勢や動作の工夫、食事の形態などによって大きく変わります。今回は摂食時の姿勢についてご紹介します。

#### ①基本の姿勢

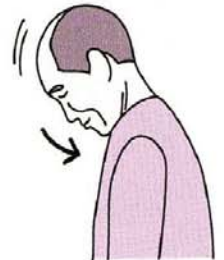
基本の姿勢は  
このように



#### ②ごっくん(嚥下反射)が遅れるとき

飲み込む時に、顎をぐっと下に引くことで、誤嚥しにくく飲み込みやすくなります。

※顎を強く引き過ぎると、飲み込みにくくなる場合もあるため、注意が必要です。



#### ③食べ物を喉の奥へ送り込みにくい場合

体を後ろに傾げることで、重力により食べ物が喉の奥へ送り込みやすくなります。首はやや前にうつむけるようにします。



### 《今回のポイント》

今回、ご紹介した姿勢の他に、麻痺のない側に頭と体を傾げる方法や、首を麻痺側に向けて飲み込む方法などがあります。いずれの場合も、食事に最も適した姿勢の選択に関しては、病院での診察や諸検査などを受け、決定することをおすすめ致します。飲み込みのことでお困りの方は、ぜひ一度病院へご相談下さい。

(参考)「摂食・嚥下障害の患者さんと家族のために」西尾正輝 著より

## ボランティア募集について

久留米大学医療センターでは地域に開かれた病院として、院内ボランティア活動をしていただく方を募集しています。皆様のあたたかい笑顔をお待ちしています。

### 《活動内容のご案内》

- ☆各診療科、検査室への案内
- ☆入院する患者さんの荷物の搬送、病棟への案内
- ☆車椅子での案内



詳しくお知りになりたい方は下記までお気軽にお問い合わせください。  
久留米大学医療センター 0942-22-6111(代表)

## 脳神経外科休診のお知らせ

脳神経外科は、平成21年1月5日(月)より休診とさせていただきます。  
受診の患者様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、あしからずご了承ください。

医療センター病院長 伊藤雄平

## 第3回 市民健康フォーラムについて

平成20年9月23日(火)に医療センター附属棟2階大ホールにおいて、『第3回 市民健康フォーラム』を開催いたしました。今年で第3回目ということもあり160名近い方々にご参加いただきました。大変ありがとうございます。

午後1時から健康測定と個別相談として、身長・体重測定から血圧・体脂肪率・腹囲(内臓脂肪)・血糖測定・骨密度測定を行い、医療個別相談では各診療科の医師・看護師・薬剤師・放射線技師・検査技師などが参加いただいた方々の相談を受けました。

また昨年好評であった「看護師からのたより」(看護部が院内にて部署毎に研究発表を行っているもの)をパネル展示にて掲示いたしました。各入院棟、外来、手術室の看護師が皆様により環境、よい医療を提供できるように日々創意工夫し、実践していることをご理解いただけたのではないかと思います。

### 〈看護研究展示発表〉



5階東入院棟 『前立腺生検クリニカルパスの見直し』  
～患者参加型の看護を目指して～

手術室 『患者参加型看護の充実を目指した術前訪問の検討』  
～手術室看護師と患者の意識調査を行って～

外来 『外来看護師のストレスの要因分析とストレス対処方法』  
～ストレス簡易調査表からみえてくるもの～

4階東入院棟 『医療センターにおけるエンゼルケアの実態』



3階東入院棟 『患者参画型看護計画と看護師の自律性との関連性の検討』  
～転倒・転落防止に焦点をあてて～

リハビリ入院棟 『退院計画を円滑・効果的にするためのADL表の作成と評価』  
～より詳細な情報収集・共有ができるために～

4階西入院棟 『スタッフの手指衛生に関するコンプライアンス向上への取り組み』  
～手指消毒に関する指導を行って～

3階西入院棟 『人工股関節置換術患者への視覚化した自己シャワー指導マニュアルの有用性』



講演会におきましては、「明日の健康を語る」と題し、最初に消化器科の田中正俊准教授より「あなたにもできる肝炎対策」、次に外科の緒方裕准教授より「大腸がんは怖くない」、最後に医療連携室の松竹敬子看護師長より「介護保険ってなあに？」についての講演がありました。講演では質問などもたくさんいただき、非常に盛況な会となりました。

今年もたくさんの市民の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。また、後援いただきました久留米市、久留米医師会、久留米学術研究都市づくり推進協議会の皆様にもこの場を借りて御礼申し上げます。

またこれからも、医療センターのめざす医療でもある『地域に開かれた病院として、健康と福祉の向上に努めます』の通り、今後も地域に根ざした病院として皆様の健康・福祉の向上を第一に考え、今年いただいたご意見や反省点を踏まえ、さらに内容を充実させた市民健康フォーラムを開催していきたいと考えていますので、その際には是非足を運んでいただきますよう宜しくお願いいたします。

(文責:管理課 猿渡)



「あなたにもできる肝炎対策」  
消化器科 准教授 田中 正俊



「大腸がんは怖くない」  
外科 准教授 緒方 裕



「介護保険ってなあに？」  
医療連携室 看護師長 松竹 敬子

# 外来診療一覧

平成20年10月7日現在

診療科名	月	火	水	木	金
一般内科	工藤まいさ	加藤宏司	中村実生	松岡昌信 (リウマチ膠原病センター)	村島史朗
呼吸器科(午前) (午後)		中尾栄男			松本久美
消化器科	工藤まいさ 原田和徳	田中正俊 村島史朗	由谷茂 原田和徳	田中正俊 工藤まいさ	由谷茂朗 村島史朗 倉岡圭
循環器科	池田久雄 森田博彦 大野聡子	池田久雄 加藤宏司 大野聡子	池田久雄 加藤宏司 中村実生	原田晴仁 加藤広司	原田晴仁 森田博彦 中村実生
脳神経外科	村岡範裕	村岡範裕	馬場敦子	村岡範裕	村岡範裕
精神科(午前) (午後)	森圭一郎 森田武伯				石井昭洋
小児科  (専門外来)	伊藤雄平  平田留美子 腎臓	牛島高介 平田留美子 腎臓 内分泌	伊藤雄平  平田留美子 腎臓	牛島高介 平田留美子 アトピー 消化器・肝臓	伊藤雄平 牛島高介 平田留美子 腎臓 小児成人病
外科	緒方裕 村上直孝 笹富輝男	内田信治	緒方裕 磯邊太郎	村上英嗣 山口倫	内田信治 村上直孝
整形外科 関節外科センター	樋口富士男  本多弘一 鈴木律	久米慎一郎 仲摩憲次郎 (午後は再来のみ・予約制) 大川孝浩 後藤昌史 (14:00~16:00) (専門外来のみ・予約制)	樋口富士男 後藤昌史 下山十喜子 (午後は再来のみ・予約制) 鈴木律 (午後は再来のみ・予約制)	久米慎一郎 後藤昌史 (14:00~16:00) (専門外来のみ・予約制) 大川孝浩 (第1,3の午後は予約制)	樋口富士男  下山十喜子 (午後は再来のみ・予約制)
リウマチ 膠原病センター	福田孝昭 松岡昌信	福田孝昭 本多靖洋	本多靖洋 鮎川竜祐	福田孝昭 矢野真弓 松岡昌信 (一般内科)	福田孝昭 本多靖洋
リハビリテーション科	松瀬博夫	志波直人	篠崎夏子	柳東次郎	馬場敦子
皮膚科	御厨賢	御厨賢	御厨賢	御厨賢 アトピー外来予約制	交代医
泌尿器科	桃園幸介	桃園幸介	名切信	名切信	桃園幸介
産婦人科	園田重則	園田重則	園田重則	園田重則	園田重則
眼科	渡邊志穂 鎌田理佳	渡邊志穂 鎌田理佳	渡邊志穂 鎌田理佳 斜視外来AM・PM	渡邊志穂 鎌田理佳 斜視外来PMのみ	渡邊志穂
耳鼻咽喉科	菊池淳	菊池淳	菊池淳	菊池淳	菊池淳
放射線科	小島和行	(画像診断)			
麻酔科		入江将之		入江将之	入江将之

受付時間：午前8時30分～午前11時迄 診療日：月～金  
休診日：土・日・祭日・年末・年始(12/29～1/3)・盆休(8/15)

## 編集後記

九州北部地方では、平年に比べて晴れの日が多いと長期予報でいっていましたがどうなるのでしょうか。さて私事ですが、大学病院から異動して約1年になり当初戸惑った仕事の流れも漸く見えてきたところ。本院は中規模病院のためか横の関係が比較的強い印象を受けました。その結果、他の職種の業務についても詳しくなり、いろいろな知識が自然と増えていくようです。得た知識を患者様に還元し喜んでいただければすばらしいと思います。またそうなるよう努力したいと思っています。

M.K